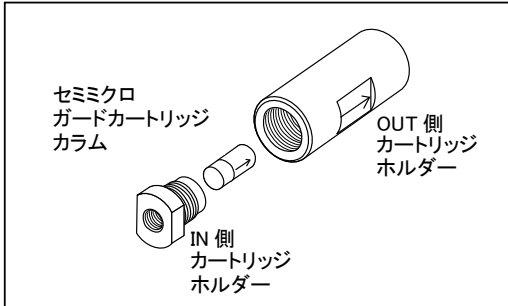


YMCセミマイクロガードカートリッジ

■ はじめに

YMC セミマイクロガードカートリッジは各種官能基の YMC*GEL を高圧充填したカートリッジ式のガードカラムで、内径 1.0mm から 3.0mm の分析カラムに適応する製品です。

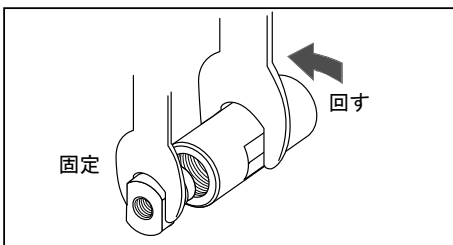
■ 構造と注意事項



- 本体はカートリッジホルダーとカートリッジカラムから構成されています。ホルダーにカートリッジカラムを装着して使用してください。
- ホルダーは繰り返し使用できます。劣化時にはカートリッジカラムを交換してください。
- カートリッジカラムは各種官能基の内径 1.0mm、1.5mm、2.0mm を用意しております。
- 基本的にメインカラムと同じ官能基、同じ内径のカートリッジカラムを選択してください。メインカラムと異なる内径のカートリッジカラムを使用されますと本来の性能が得られない場合があります。
- 各種カートリッジカラムの識別を外観で行うことはできません。保管には十分ご注意ください。

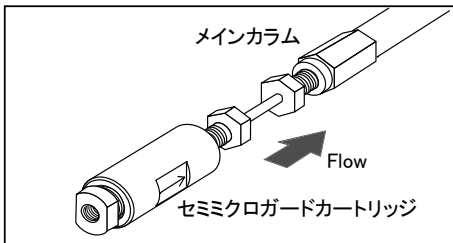
■ 使用方法

① STEP1 : 組立



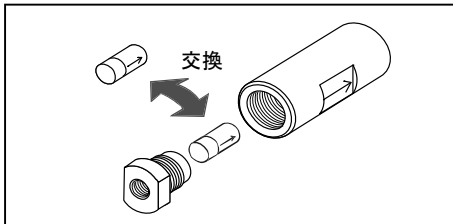
- ホルダーの Flow 方向とカートリッジカラムの Flow 方向を示す矢印を同じ向きにして、ホルダーの中にカートリッジカラムを装着します。
- 組立に必要なスパナのサイズは 10mm です。
- ホルダーの過度な締め付けを避けてください。カートリッジカラムが破損する恐れがあります。

② STEP2 : 接続



- メインカラムの前(インジェクタ側)にカラムカップなどを用いて接続します。この時の配管は、注入試料の拡散を防ぐために、小さな内径で長さの短いチューブを使用して下さい。
- 必ずガードカートリッジの Flow 方向に従って使用して下さい。一度使用したガードカートリッジの方向を変えるとガードカートリッジ入口に吸着した不溶性物質がメインカラムに流れ込む恐れがあります。

③ STEP3 : 交換



- カートリッジカラムの交換は、ガードカートリッジを取り外した後に、「組立」の逆の手順で行ってください。
- カートリッジカラムの交換時期は、圧力の上昇や分離ピークの形状変化などによって判断して下さい。
- 多量の試料を繰り返し注入するとメインカラムにまで不純物が吸着し、メインカラム劣化の原因となります。
- カートリッジカラムは早めに交換することをおすすめします。